

HASHIMOTO ARTS AND CRAFTS

橋本駅周辺地区都市デザインガイドライン

手づくり感覚の
きめ細かな
都市空間の創造



相模原市



橋本の都市デザイン

橋本駅周辺地区では、市の拠点にふさわしい、個性的で魅力ある都市空間の創造を目指して、平成5年度に「橋本駅周辺地区都市デザイン基本計画」を策定し、この計画に基づいて「都市デザインガイドライン」を策定しました。

「親しみのある美しい橋本」のまちづくり実現のため、市民の皆さんのご理解とご協力のもとに、建築物等の計画や設計に広く活用していただきたいと思います。



都市デザインのコンセプト・基本方針

コンセプト

手づくり感覚のきめ細かな都市空間の創造 ……橋本アーツ＆クラフト……

【基本方針】

- ①きめ細かな「手づくり」空間の形成による個性あるまちづくり
- ②自然を活かした、あたたかみのあるまちづくり
- ③「住み」「働き」「憩う」など活気のある日常生活空間のなかで、おどろきと楽しさを感じるまちづくり
- ④「よそいき」「よそおい」が映える、シックで美しいまちづくり

橋本駅周辺地区では、人への優しさを忘れず、緑や水などを取り入れることによる自然環境との共生を図り、手づくり感覚の空間、交流の場を創出していくことが大切だと思われます。

住民の皆さんにとって、活があり愛着のもてる日常空間であるとともに、橋本を訪れた人々がまた来てみたくなるようなシックで美しい街並みの形成を目指しましょう。

アーツ＆クラフトとは……

19世紀後半にイギリスで展開された美術・工芸の改革運動をアーツ・アンド・クラフト運動(Arts and crafts movement)といいます。手仕事のよさを見直し、日常生活の中に美しさ、豊かさを求めようとしたものですが、この精神は、現代の都市デザインの展開にも取り入れることができ、橋本らしさをアピールするうえで、おおいに役立つものと考えます。

都市デザインガイドライン

都市デザインガイドラインの構成

この都市デザインガイドラインは、次の2段階の構成になっています。

「地区デザイン基準」……橋本駅周辺地区全体に関わる共通事項

地区全体を統一的なイメージで表現するために、主に建築物等に関する配慮事項を示しています。

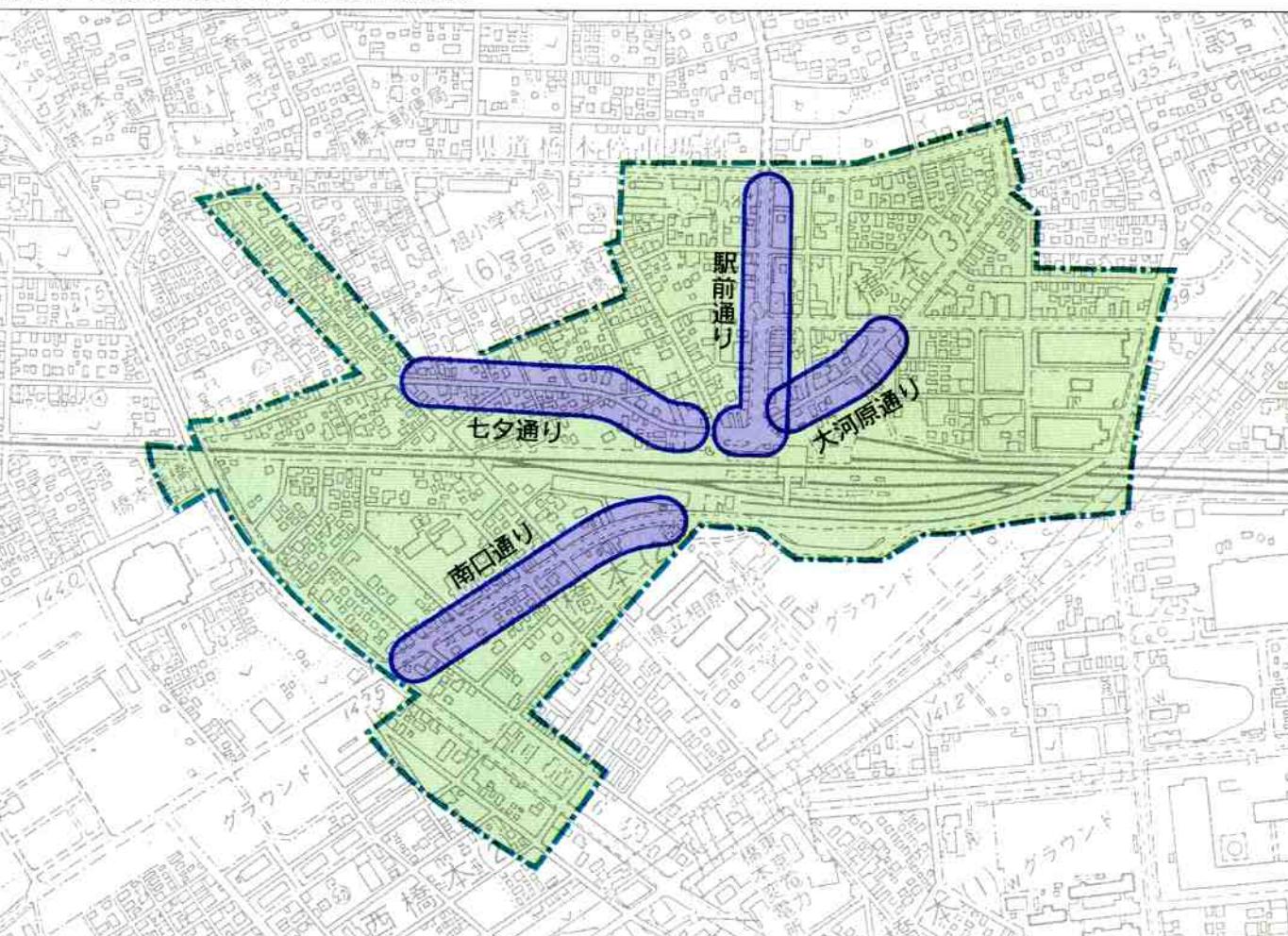
「沿道デザイン基準」……通り毎の性格に応じた個別事項

より個性的な景観を形成するために、建築物等と道路との関係についても配慮事項を示し、沿道景観整備を行う上での民有地と公共空間の一体的なデザインのあり方を示しています。

都市デザインガイドラインとは……

都市デザインガイドラインは、住民の皆さん、民間事業者及び公共が協力して個性的で魅力ある都市空間として形成していくために、建築物等の新築、増築等の計画、設計を行ううえでのデザイン配慮事項をまとめたものです。

地区デザイン基準と沿道デザイン基準の対象地区



地区デザイン基準

建築形態・意匠等
美しい街並みをつくるには、個々の建物が美しいだけでなく、通りの連続性に配慮するなど周辺建物との調和を図ることが重要です。

色彩
色彩については、周辺環境との調和に配慮しながら、なんらかの統一性をもたせることが必要です。特に建築物の外壁の基調色が重要となります。その上で、ポイントとなる部分にアクセント色を使うなど、活気や賑わいのある景観を生み出すことも大切です。

駐車場の出入口
表となる通りからの出入りは極力避け、立体駐車場を設置する場合は、大壁面とならないよう工夫しましょう。

広告物・看板等
広告物・看板は、街並みの調和を壊さないよう大きさ・色彩・形態に配慮しましょう。

屋上工作物・建築設備
屋上の高架水槽やアンテナ、空調設備、外階段などは、周辺からの見え方に配慮して目立たない工夫や建築物と一緒にデザイン等を考えましょう。

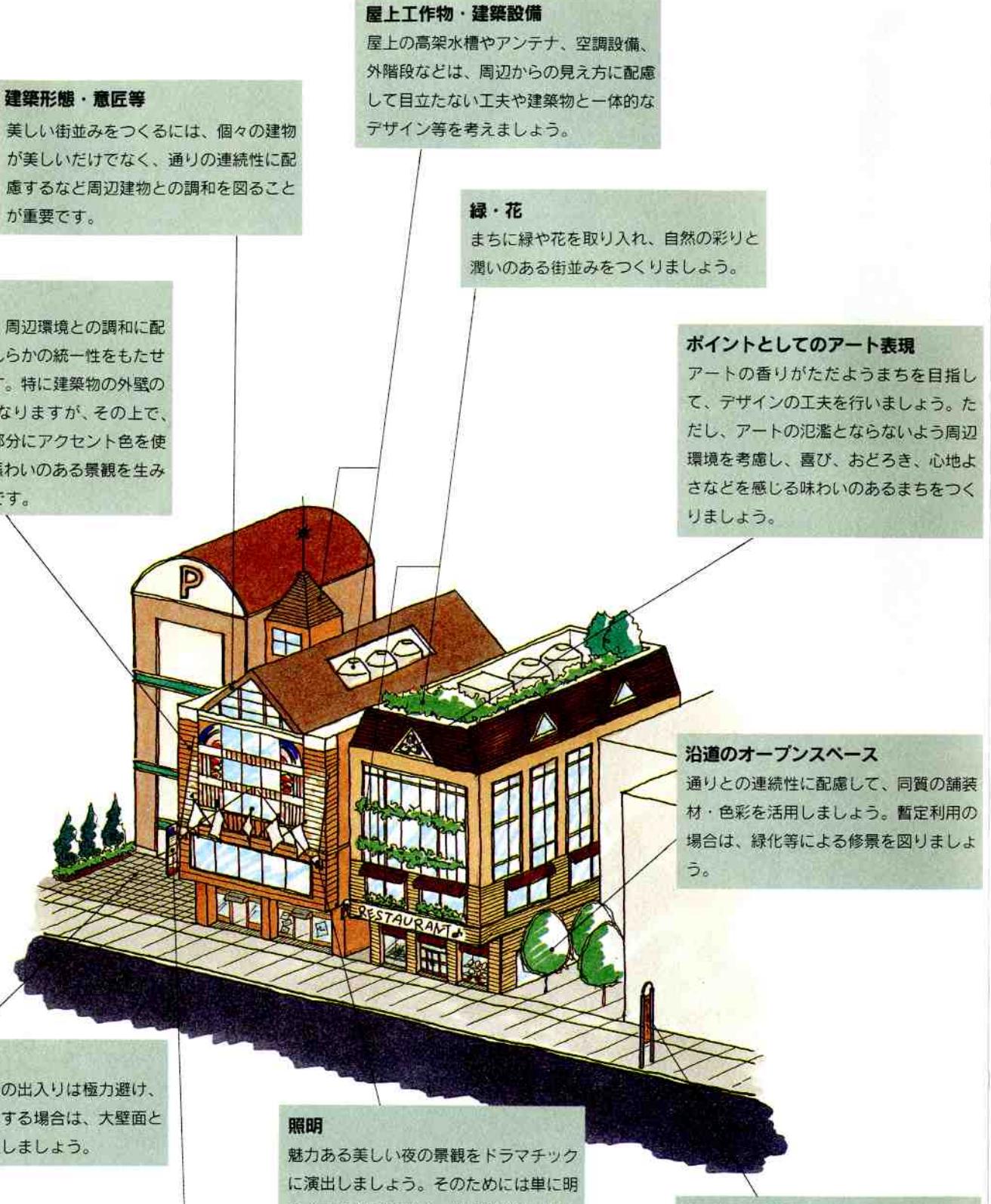
緑・花
まちに緑や花を取り入れ、自然の彩りと潤いのある街並みをつくりましょう。

ポイントとしてのアート表現
アートの香りがただようまちを目指して、デザインの工夫を行いましょう。ただし、アートの氾濫とならないよう周辺環境を考慮し、喜び、おどろき、心地よさなどを感じる味わいのあるまちをつくりましょう。

沿道のオープンスペース
通りとの連続性に配慮して、同質の舗装材・色彩を活用しましょう。暫定利用の場合は、緑化等による修景を図りましょう。

照明
魅力ある美しい夜の景観をドラマチックに演出しましょう。そのためには単に明るくするだけでなく、効果的な演出を心掛けましょう。

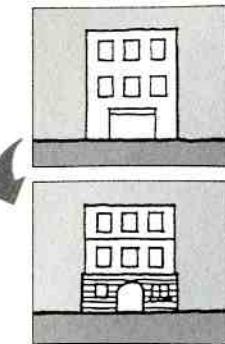
サイン・愛称
通りのイメージにあったデザインや色彩とし、必要に応じて集約化を図りましょう。また、整備に合わせて親しみやすい通りの名称を検討しましょう。



建築形態・意匠等

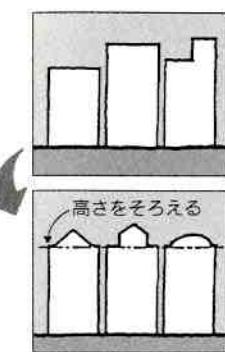
【外壁】

- 平坦な壁面を避け、陰影を意識したり、分節化するなど、ヒューマンスケールを意識したきめ細かな表現の工夫をしましょう。
- 特に歩行者の目に止まりやすい低層部は、素材感を感じるあたたかみのある仕上げとしましょう。



【まちのシルエット】

- 建物の高さや階高をそろえ、秩序ある街並みをつくりましょう。
- 屋根の形状を工夫することにより、楽しく変化のあるスカイラインを形成しましょう。



【まちかど・まちの出入口の明示】

- まちの大きさや方向をわかりやすくするために、まちの出入口や主要な街角を特徴づけたり、ランドマークをつくったりしましょう。



ヒューマンスケール

人間の体を基準にして決めた空間尺度。人間が活動するうえで適度な空間だと感じるスケール。



ポイントとしてのアート表現

- 建物の一部や建物全体でアート表現し、目したり、まちの表情を豊かにしたりしましょう。
- 不快とならないよう空間の性格を理解して適材適所にアートを用いましょう。



照明

- シースルーランプやディスプレイ照明などにより、明るく賑わいを感じる演出をしましょう。
- 季節を感じさせるイベント照明等を工夫しましょう。
- まちにメリハリをつけ、わかりやすくするために、タウンゲートやランドマークをライトアップするなど、演出を図って下さい。



明るいショーウィンドーの演出

季節感を演出するイルミネーション

ランドマークのライトアップ

緑・花



- 窓辺やベランダを花や緑で演出しましょう。
- 敷地にオープンスペースを確保できるところでは、シンボルツリーや季節を感じる花木など、積極的に緑化を図りましょう。
- 高い場所から見えるところでは、屋上緑化を推進しましょう。
- 単調な壁面や擁壁では、壁面緑化を検討しましょう。
- トピアリー等による楽しい空間の演出に配慮しましょう。



公共空間への配慮がうかがえる窓辺 フラワーボックスによる演出 屋上緑化



壁面緑化をデザインした建物 壁面緑化により個性化を図っている 壁面緑化に効果的なトピアリー

トピアリー

庭木の装飾的な刈り込み。特にイチイやツゲ等を、動物や鳥などの形に刈り込みます。

壁面緑化をデザインした建物

壁面緑化により個性化を図っている

楽しさの演出に効果的なトピアリー

広告物・看板等

- 壁面後退は歩道空間を充実させるためのものです。置き看板や自動販売機は設けないで下さい。
- 2階以上の窓面を利用した広告は美観を損ねるのでやめましょう。
- 独自性のある、手づくり感覚の表現を心がけましょう。
- 広告物の個数は最小限とし、できるだけ集約して形態の統一を心がけて下さい。
- 屋上広告物は、建築物と一緒にデザインなし、スカイラインを乱さないよう、特に大きさ・色彩に配慮して下さい。



手づくり感覚の自家用看板

建物の色彩と調和した看板



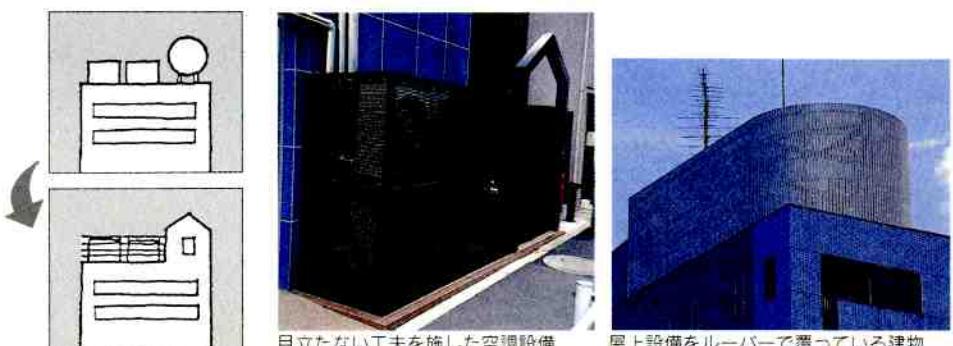
壁面に集約化した看板

植栽部分に設置した集約看板

建物と一緒にデザインしているロゴ

屋上工作物・建築設備

- 屋上や塔屋に露出させる場合は、通りから見えないように配置したり、ルーバーなどで覆うようにしましょう。
- 空調機器やダクト等は、目立たないところに取り付けたり、建築物のデザインの一部として工夫したりしましょう。



目立たない工夫を施した空調設備

屋上設備をルーバーで覆っている建物

色彩

【基調色】

- ヒューマンスケールや手づくり感を表現するため、あたたかみのある、明るい色彩を使用しましょう。
- 特定の色相による統一ではなく、淡くひかえめなトーンの統一によって美しい街並みを形成しましょう。
- 土・石・樹木等、地域の自然の色(アースカラー)や、自然素材の一つであるレンガ色(ブリックカラー)を用いて、多摩丘陵などの背景と調和を図りましょう。



トーンによる統一



ペインティングによる植物の表現

【アクセント色】

- 基調色との調和を図りながら、適度に変化のある色彩を用いましょう。



窓枠をアクセントカラーにした建物



底のアクセントカラーで落ちていた雰囲気を出している店舗

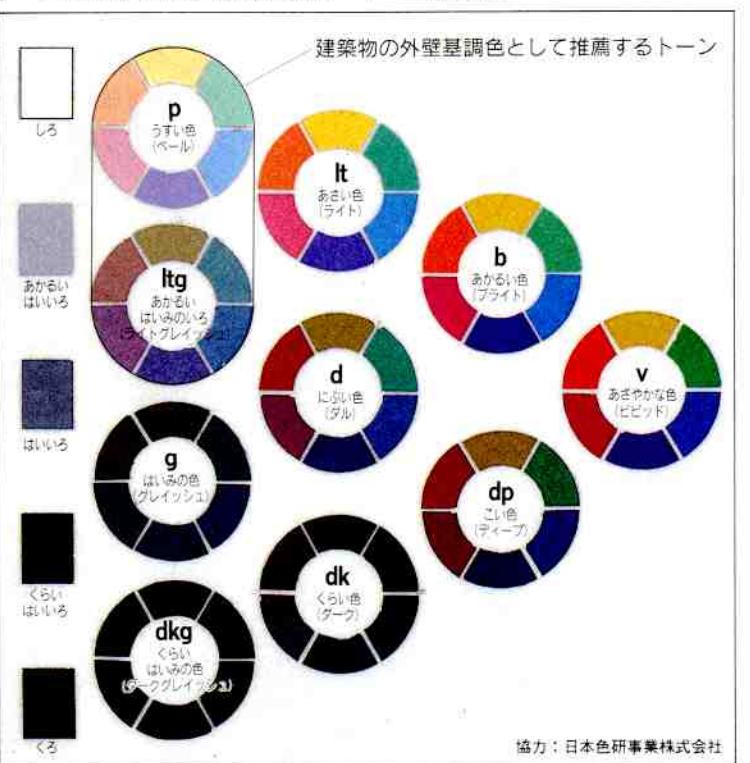


レンガの素材感を表現した壁面

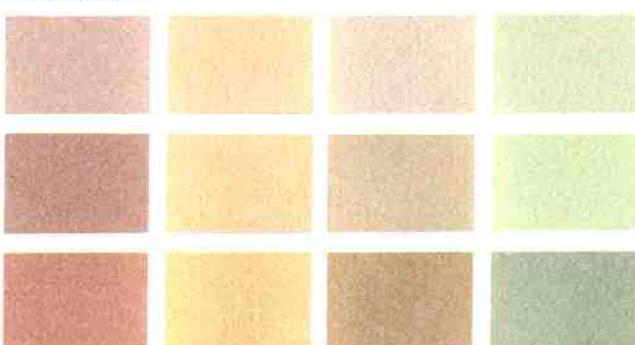


石の素材感を表現した壁面

トーンの分類 (日本色研配色体系・トーンの分類)



外壁の推薦色



舗装の推薦色 (ウォームグレー)



- ウォームグレー：あたたかみのある灰色。無彩色の灰色に若干赤系又は、茶色の色が加わったもの。

(日本塗料工業会・塗料用標準色見本帳)

*色見本は印刷のため実際の色見本とは多少異なります。

協力：日本色研事業株式会社